



西区選出 新潟県議会議員

# 田村要介

議会活動報告 KANAME NEWS **かなめ通信**

2024.03 Vol.24

発行 新潟県議会議員 田村要介 / 西区五十嵐中島4-23-8 TEL025-378-0592

"KANAME NEWS" REPORTED BY YOSUKE TAMURA

令和5年 新潟県議会 12月定例会 一般質問



## 財政が厳しい今だからこそ 新潟活性化の計略を描くべきだ。 — 田村要介

令和6年はトキエアの就航に始まり、NPBプロ野球球団の誕生や新潟駅のリニューアル、銀座にオープンする新たな新潟の情報館「THE NIIGATA」の誕生やクルーズ船の来航、そしてなにより佐渡の金銀山の世界遺産登録と明るい話題が整ってくる。この兆しを本当に新潟全体の活性化に繋げなければいけない。他県、他市では様々な連携において、民間主導の

スキームが構築されている。こういうことは計画から実行まで、本当に時間がかかる。財政が厳しい今こそ、皆が真剣に議論を行い、大きな新潟活性化の計略を描くことも必要ではないか。現在、市長会等で要望が行われ、スポーツなどの大規模大会の受皿となるアリーナ整備への期待が高まっていますが、これに対する知事の所見、思いをお伺いします。



## 財政面や誘致の課題等も踏まえ、可能性を探っていききたい。 — 花角知事

アリーナ整備については、県民へのスポーツの普及や競技力向上をはじめ、交流人口の拡大にもつながるものと考えている。一方で、整備にあたっては建設費や運営費等の財政負担、大規模大会の継続的な誘致などの課題が想定されるところである。また、最近の事例

では民設民営のほか、プロスポーツチームの利用を前提とした整備など民間活力を活用した多様な手法が取られている。県としては先行事例をはじめ、様々な行政需要や財政状況等を総合的に勘案しながら、引き続き整備の可能性を探っていきたいと考えている。

## 県都新潟市が元来持っている 新潟空港の強みを磨くことも必要。

— 田村要介

新潟空港の売りである空港と街の距離の近さ、その強みが生かされていない。新幹線の空港乗り入れなど、アクセスの大きな課題については、まずは年間空港利用者数135万人を達成してから、もしくは令和7年度を超えた時点で再度検討することとなっているが、本当にそのスピード感でいいのでしょうか。のんびり構える状況ではない。新規路線の獲得はもちろん重要ですが、空港の活性化に向けては、まずは国内線、国際線の運休路線の復便、これを一日も早く成就させることが重要であると考えているが、復便に向けた課題及び今後の取組について、所見をお伺いします。



佐渡金銀山 世界遺産登録なるか (R6年 7月~8月)

銀座に「THE NIIGATA」OPEN (R6年 5月予定)

豪華客船「コスタ セレーナ」来航 (R6年 5月)

## 引き続き、新潟空港の利用促進に取り組んでいく。 — 花角知事

国内線は、コロナ前の水準にまで回復しつつあるが、国際線については、急激な需要回復に航空会社の機材繰りが追いついていないことや、中国における訪日団体旅行の制限解除の見通しが立たないなど、復便にはそれぞれ課題があると認識している。県としては、引き続き、航空会社と復便に向けた交渉を行うとともに、旅行会社への旅行商品造成・販売の働きかけなど、早期再開と利用促進に向けた取組を進めていく。(24年1月にハルビン線が再開し、コロナ禍により運休していた国際線は全て再開)



トキエア就航 (R6年 1月)

トキエア機内から洞爺湖を望む

新潟駅リニューアル (R6年 春)

### DATA

#### 新潟空港の利用状況

< 空港利用者数比較 >

昨年はコロナ禍中に比べて利用者が増加しているが、コロナ禍前の水準までは回復していないことが分かる。

国内線 国際線

※各年の4月1日~翌1月31日の利用者数で比較

【比較1】 コロナ禍中: 昨年

コロナ禍中 (令和4年) 国内線・国際線 合計: 656,235人

コロナ禍後 (令和5年) 国内線・国際線 合計: 889,385人

【比較2】 コロナ禍前: 昨年

コロナ禍前 (令和元年) 国内線・国際線 合計: 1,019,018人

コロナ禍後 (令和5年) 国内線・国際線 合計: 889,385人

"KANAME NEWS" REPORTED BY YOSUKE TAMURA

新潟県議会  
令和5年12月定例会  
一般質問



## 防災・減災対策は知恵を結集し 着実に進めるべき。 — 田村要介

県は、公債費負担適正化計画により、投資事業の事業量を管理していくこととしているが、このような状況にあっても、県民の生命と財産を守るための防災・減災対策事業は、必要な事業量を確保するため

に知恵を結集し、着実に進めるべきだと考える。各地域の景気の気を保っていくためにも、それが大切なことであると考えているが、知事の所見をお伺いします。

### 財政・防災

令和6年度予算に向けて



成立した  
R6年度予算  
はこちらから

### 令和6年元日 「能登半島地震」発生

この質問を議会で入れた1か月後に能登半島地震が発災いたしました。西区の被害は甚大であり、多くの方々が現在も苦しんでおられます。同志と連携を取りながら、皆様の声を届け、一日も早い復興に向け尽力いたします。



## 国との連携も含め 事業量の確保に努める。 — 花角知事

近年、自然災害が激甚化・頻発化する中で、県民の生命や財産を守るために必要な防災・減災対策を、確実に実施していく必要があると考えている。一方で、本県においては、実質公債費比率が18%以上の状態となっていることから、公債費負担適正化計画に基づき、投資的経費を公債費の実負担額ベースで計画的

に管理していくこととしている。このような状況下においても継続的・安定的に防災・減災対策を進めていくため、今後も、国の動向も踏まえつつ、必要な予算や地方財政措置の拡充を国へ要望するとともに、5か年加速化対策などの有利な財源を最大限活用することによって、事業量の確保に努めていく。

### 震災復興に向けた制度の拡充と柔軟な運用を

西区では3月25日現在、全壊83棟・半壊以上2,291棟を含む10,561棟が被害を受け、そのうち7,970棟のり災証明が交付されています。液状化で被害を受けた家屋救済

の拡充を求めることはもちろん、宅地液状化対策事業の柔軟な制度運用や補助率のかさ上げ、また、救済復興の幅をできる限り広げる為の基金の創設などを求めています。

### 農業関連 Agricultural Issues

## オール新潟で圃場の整備を 支えていくべき。 — 田村要介

令和4年度の県全体の整備率は、全体15万9,000ヘクタールのうちの65.2%、それに対し、新潟市の整備率は52.9%であり、県よりも12.3%も低い状況です。現在、市内では12地区で整備が進められておりますが、今もおよそ1,300ヘクタールを超える

複数地区で事業採択を待っている状況です。財政的に厳しい財政状況は理解していますが、明日の新潟の農業のために、必要な予算を安定的に確保し、圃場整備を加速的かつ安定的に実施すべきと考えるが、知事の所見をお伺いします。

## 予算の安定確保で 圃場整備事業を加速化させる。 — 花角知事

もうかる農業の実現には、圃場整備により、生産コストの低減を図る大区画化や、園芸作物の作付を可能とする汎用化を進めることが重要と考えています。このため国に対して、本県への圃場整備予算の重点的配分等を要望してきたところです。県といたしましても、農家負担がなく県負担率も少ない農

地中間管理機構関連農地整備事業について、通常の圃場整備事業の要件と大きく異なることを農業者に周知し、不安を解消しつつ、積極的に推進するとともに、国の補正予算など有利な財源のさらなる活用により、予算の安定的な確保に努め、圃場整備事業の加速化を図ってまいりたいと思います。

区画の大規模化



※新潟県ホームページより

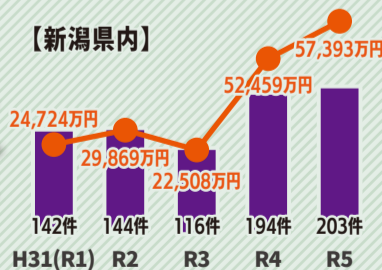
### 地震に便乗した 悪質商法にご注意を!!

「近所で工事をしていたらお宅の屋根が目についた」等と言って突然業者が訪問してきて、点検を勧めたうえで「このままでは雨漏りする」や「瓦が飛んで近所に迷惑がかかる」と不安をあり、高額な工事契約を迫る事例が多発しています。

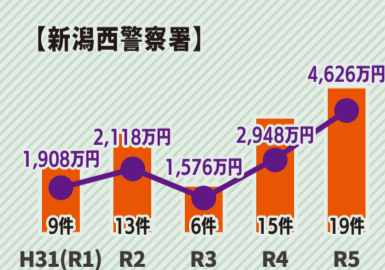
**怪しいと感じたら話を進めずまずはご相談を!**

西区でも増加中  
要注意!!  
特殊詐欺の被害も  
増えてます!

【新潟県内】



【新潟西警察署】



田村要介事務所  
お困りごとはお気軽にご相談ください

〒950-2162  
新潟市西区五十嵐中島4-23-8  
TEL/025-378-0592  
FAX/025-378-0598

災害の危険箇所知っていますか?  
新潟県公式防災ナビ  
今すぐチェック▶▶▶



新潟県議会  
WEBSITE

※ご不明な点は事務所までご連絡ください ※この議会活動報告書は公務活動費により作成しております